

令和8年度 こども未来部・区組織目標

組織名	こども未来部	部長	山本 幹彦
組織の目的・方向性	結婚・出産・子育ての希望がかない、こどもが笑顔で健やかに育つ社会の実現を目指します。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標※	・新潟市は子育てしやすいまちだと思う保護者の割合 ・婚姻件数 ・夫婦が実際に持つ予定のこどもの人数		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

こども未来部組織目標

こども未来部では「新潟市総合計画2030」と「新潟市こども計画」に基づき、こどもと子育てにやさしいまちを目指し、ライフステージに応じた切れ目のない支援により、希望する人が安心して結婚し、こどもを産み育てることができる新潟市をつくります。

一人一人のこどもの最善の利益とこどもの権利保障を第一に考えながら、こどもは社会の宝であるという認識のもと、地域や企業などとともに、社会全体で子育てに温かい環境を築くことにより、新潟の将来を担うこどもたちが笑顔で健やかに育つ環境を整えていきます。

この方針のもと、今年度は、次の4つの目標に重点的に取り組みます。

重点目標

- 1 全てのこどもが豊かなこども期を過ごすことができるよう、新潟市子ども条例の趣旨を、権利の主体であるこどもたちのほか、こどもに関わる幅広い市民に普及・啓発します。
- 2 他部署及び民間企業等と連携して「社会全体で若者の結婚や子育てを応援する意識づくり」を推進します。
- 3 妊娠・出産期の幸福感を高め、希望するこどもの人数を実現できるよう、妊娠、出産、子育て期における切れ目ない支援の充実を図ります。
- 4 良好な教育・保育環境の確保と質の向上に向け、施設の適正配置を進めるとともに、幼児教育・保育施設等関係者の連携強化や現場の負担軽減に取り組みます。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数		達成数	
今後の方向性					